

# エーテル型可塑剤 ソフバール® Pシリーズ

## 1 特長

- ◆ 可塑効率に優れ、**シートの強度と接着性向上効果を両立**できます。
- ◆ 有効成分100%であり、アルカリ金属等の**不純物を含みません**。
- ◆ **非フタル酸系のエーテル型可塑剤**であり、加水分解しません。
- ◆ **熱分解特性に優れ**残炭を生じません。
- ◆ 極性の異なる製品を、樹脂に合わせてご使用頂けます。

## 2 ラインアップとメカニズム

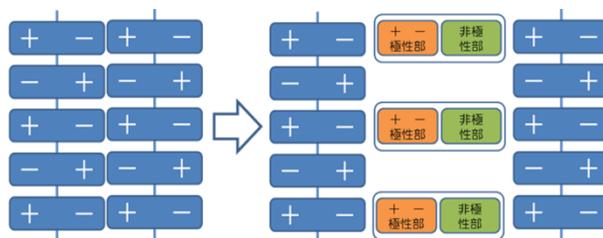
製品名	極性	溶解性 (10 wt%溶液、at 25 °C)					法規登録状況				
		水	エタノール	トルエン	MEK※1	DHTA※2	日本	中国	韓国	台湾	米国
P-0803N	高	○	○	○	○	○	収載あり				
P-0403N	中	×	○	○	○	○	収載あり				
P-0303N	低	×	○	○	○	○	収載あり				

※1 メチルエチルケトン ※2 ジヒドロタタービニルアセテート

### 可塑剤の構造モデル



### 可塑効果のメカニズム



可塑剤がポリマー分子の接近を抑制し分子間を広げる

## 3 推奨添加量

推奨添加量は、樹脂重量に対して10～50wt%です。最適添加量は樹脂の種類等に依存しますので、異なる添加量で試験を行い、最適量を確認して頂くことを推奨します。

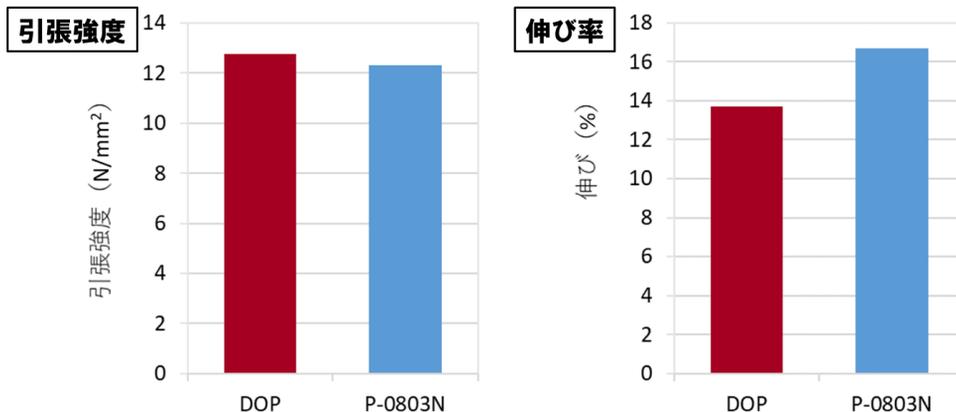
## 4 性能評価用誘電体シート組成

シート組成	種類	配合量 (g)
誘電体	チタン酸バリウム (粒径100nm)	100.0
分散剤※1	マリアリム®SC-0505K	1.5
樹脂	ポリビニルブチラール	7.0
可塑剤※2	DOP or P-0803N	2.9
合計	—	111.4

※1:SC-0505K…当社分散剤

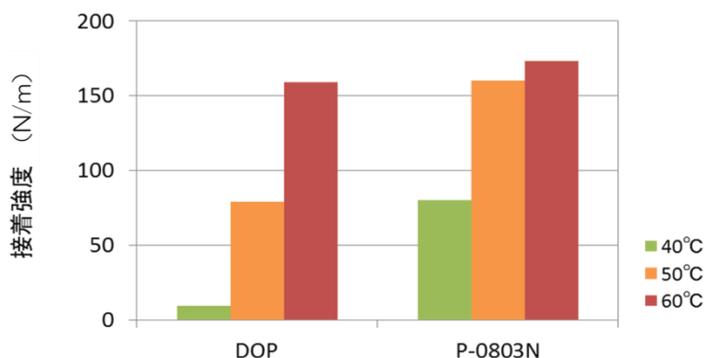
※2:DOP…ジオクチルフタレート、P-0803N…当社可塑剤

## 5 引張強度と伸び率



シートの強度を維持しながら良好な伸び率が得られます。

## 6 接着強度

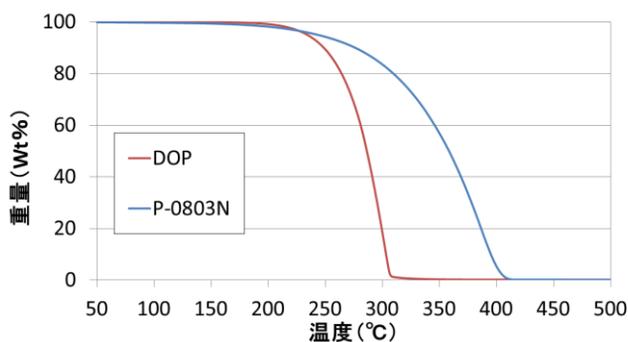


接着強度評価方法



低温で圧着しても高い接着強度が得られます。  
→シート間の剥れや寸法ずれの抑制が期待できます。

## 7 熱分解特性



<N<sub>2</sub>雰囲気下>  
流量: 75mL/min 昇温速度: 10°C/min

約400°Cで完全に分解し、  
残炭を生じません。

## 8 その他

本カタログは当社の最善の調査に基づいて作成されておりますが、記載のデータや評価結果は、必ずしも保証するものではありません。すべての化学物質には未知の有害性が有りますので、取扱いには細心の注意が必要です。御使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願いいたします。また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実行の上で、御使用下さるようお願い致します。

\*その他不明な点は、弊社営業担当にお問い合わせ下さい。

\*「ソフバル\SOFBAR」、 「マリアリム\MALIALIM」は日油株式会社の登録商標です。

お問合せ先 本社 〒150-6012 東京都渋谷区恵比寿4-20-3(恵比寿ガーデンプレイスタワー)  
TEL.(03)5424-6694 <http://www.nof.co.jp/>  
大阪支社 〒530-0003 大阪市北区堂島2-4-27(JRE堂島タワー)  
TEL.(06)6454-6555  
名古屋支店 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1-24-30(名古屋三井ビル本館)  
TEL.(052)551-6161  
福岡支店 〒810-0001 福岡市中央区天神4-2-20(天神幸ビル)  
TEL.(092)741-3111